

学 校 名	山形市立千歳小学校 山形市落合町1359番地 TEL 023(631)2164 FAX 023(631)9020	校 長	柏倉 吉和
		研究主任	佐藤 明子
研 究 主 題	自分の思いや考えを生き生きと表現する子どもをめざして(2年次)		
研 究 主 題 設 定 の 理 由	本校では、学校教育目標「心豊かでたくましく生きる子ども」をめざして、「生き生きと学ぶ子どもを育てる」のテーマのもと、算数と図画工作、そして総合的な学習の時間の研究をこれまで続けてきた。そして、子ども達は一人一人主体的に学習に取り組むようになってきている。 この子ども達を「生き生きと学ぶ子ども」にさらに近づけるためには、自分を自由に表現することのできる子どもにしていくことではないかと考えている。素直でまじめに学習に取り組むことができるだけでなく、自分の考えたことが自然に言葉に出せる子ども、心にうかんだことが体中にあふれる子ども、相手を認めながらも自分の意見をはっきり主張できる子どもである。 そこで昨年度から、「自分の思いや考えを生き生きと表現する子どもをめざして」というテーマのもと、国語科を通して音声表現を中心として研究に取り組んできた。今年度は、引き続き表現力をつけていくために、総合的な国語の力を高めるとともに、学校生活や学校経営の中で表現力を伸ばし支えていく研究に取り組んでいきたいと考えている。		
研 究 の 重 点	研究2年次の今年は、 国語科を通して、「生き生きと表現する力」をつけるためのてだてを探っていくとともに学校全体や学校経営の中で、子どもの表現を支えていく。 ◎国語の授業の中で”力”をつけていく。(授業研) ◎学校全体場で表現を育てていく。(推進委員会・全体会) ◎学級経営で表現を支えていく。(学級・学年部会)		

学 年 部 の テ ー マ と 重 点	低学年部……………楽しく話そう　わかりやすく話そう		
	①言葉を豊かにするための指導を工夫する。 ②楽しく話せるために子ども達の活動のし方を工夫する。 ③興味をもって聞くことのできる子どもにするための指導を工夫する。 ④表現を支えていくための学級経営を工夫する。		
	中学年部……………自分の思いを進んで伝え合おう ①言語化のための手だてをとる。 ②小集団を活用する。 ③日常的に伝え合う機会を設定する。 ④読みの力を構築する。 ⑤様々な話型を経験させる。		
	高学年部……………自分と相手の考えを比べながら話し合おう ①場の設定を工夫する。 ②小集団を活用する。 ③「聞くこと」の大切さを認識させる。		
授 業 研 究 の 計 画	たんぽぽ……………自分の思いを言葉で表そう ①注目する力を育てるための工夫をする。 ②相手意識を高めるための指導を工夫する。 ③語いを増やしたり、見たり聞いたり読んだりしたことを思い出させるための工夫をする。		
		大　　研	小　　　　　　研
	6月	23日　5－1	19日　4－2　　26日　2－1
	9月	25日　1－1	
10月	4日　4－1		3日　2－3　　4日　3－2　　7日　6－1
			17日　4－3　　28日　たんぽぽ1　　31日　1－2・5－2
11月			7日　2－2・6－2　　18日　たんぽぽ2・1－3・5－3
12月			2日　3－1